

平成二十四年度

当初予算

財政用語解説

その1 「歳入」編

■市税

皆さんが市に納める税金

■繰越金

前年度から持ち越すお金

■繰入金

主に各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金

■地方交付税

所得税など国が徴収した税金の中から、市の財政状況に応じて国から交付されるお金

■国・県支出金

特定の目的のために、国や県から交付されるお金

■市債

市の借金のこと
事業を行うために、国や金融機関から借り入れるお金

■地方譲与税

国が徴収した自動車重量税などから配分されるお金

■自主財源

市が独自に得ることができるお金

市税、分担金負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入など

■依存財源

国や県から交付されたり、借り入れるお金
地方交付税、国・県支出金、市債、地方譲与税など

一般会計は164億6,000万円

平成二十四年度一般会計当初予算は、三年連続で百六十四億円台の積極予算を編成し、前年度当初予算と比較して0・15%の増額となりました。

歳入では、景気の回復の兆しや税制改正の影響により市税について5・7%の増額を見込む一方で、事業完了などにより国県支出金の大幅な減額を見込んでいます。

歳出では、第4次東根市総合計画における重点施策の具現化を図るため、公益文化施設整備事業、防犯灯のLED化事業、高齢者などへのタクシー費用助成、病後児保育事業、定住促進事業など、新たな行政需要に対応する事業を新規に計上しました。

また平成二十四年度完成予定の子どもの遊び場整備事業をはじめ、(仮称)東部子育てサポートセンター整備事業、東根地区まちづくり交付金事業などの大型事業を継続して計上しています。

一般会計		
会計名	予算額	前年度比(%)
一般会計	164億6,000万円	0.1
特別会計		
※特別会計とは、特定の歳入を特定の歳出に充てるもので、一般会計の歳出を区分する必要がある事業などの場合に設置されています。		
会計名	予算額	前年度比(%)
特別会計合計	100億6,850万円	2.6
国民健康保険	45億500万円	2.0
東根財産区	150万円	0.0
公共下水道事業	21億8,000万円	2.6
一本木土地地区画整理事業	280万円	△50.9
介護保険	29億5,900万円	2.7
市営墓地	220万円	10.0
後期高齢者医療	4億1,800万円	9.1
企業会計		
※企業会計については、収益的支出の予算額を掲載しています。		
会計名	予算額	前年度比(%)
水道事業	9億2,394万1千円	5.3
工業用水道事業	1億3,911万4千円	24.5

一般会計予算の概要と特徴

歳入

164億6,000万円

特徴1：市税の増

法人市民税については、企業業績の回復の影響による増額、個人市民税については、税制改正による増額を見込んでいるため、前年度から大幅な増となっています。

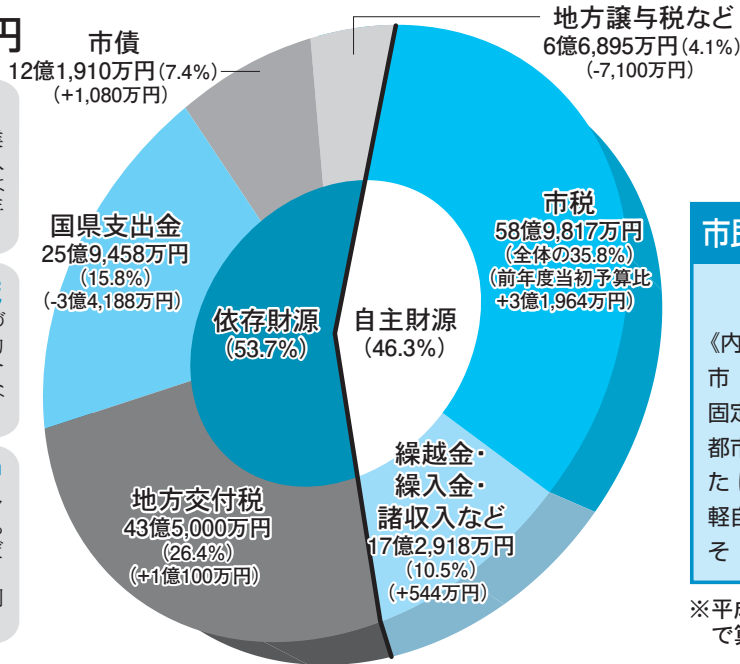
特徴2：国県支出金の減

事業の実施状況によるまちづくり交付金や緊急雇用関係補助金の大幅減、事業完了による介護基盤緊急整備交付金の皆減などで、減額を見込んでいます。

特徴3：地方交付税の増

普通交付税については、年々増加している社会福祉費のさらなる増加や、前年度の実績などから増額を見込んでいます。

なお特別交付税は、前年度同額を見込んでいます。



市民一人当たりの市税

125,232円

《内 訳》

市民税	51,136円
固定資産税	57,863円
都市計画税	8,037円
たばこ税	5,924円
軽自動車税	2,081円
その他	191円

※平成24年2月末人口47,098人で算出しています。

歳出

164億6,000万円

特徴1：民生費の増

病後児保育事業や高齢者などへのタクシー費用助成などを新たに計上したため、増額を見込んでいます。

また(仮称)東部子育てサポートセンター整備事業、子育て支援事業などを継続して計上しています。

特徴2：土木費の増

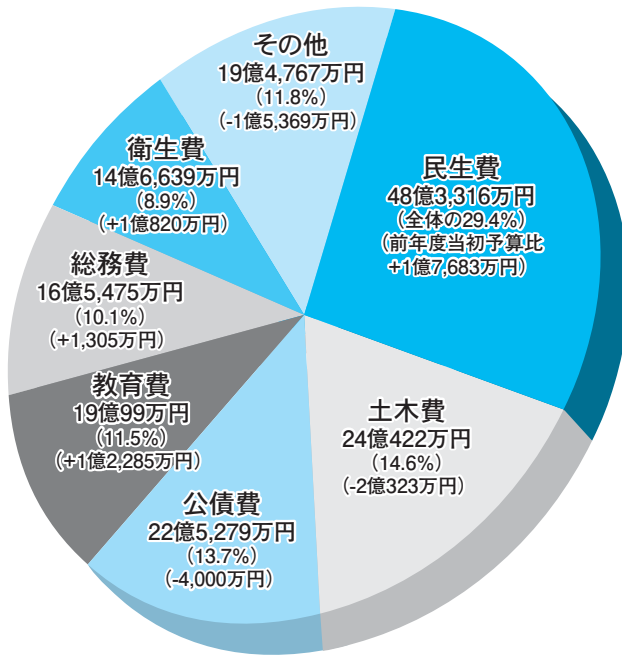
全国防災震災対策事業、(仮称)大森山公園グラウンドゴルフ場整備事業、大森山山道整備事業などを新たに計上したものの、東根公民館建設などの大型事業の完了に伴い、減額を見込んでいます。

特徴3：教育費の増

公共文化施設積立金、中学校校舎リース事業を新たに計上したため、増額を見込んでいます。

また私立幼稚園就園奨励事業や特別支援教育推進事業、東根の大ケヤキ環境整備事業などを継続して計上しています。

※万円未満を切り捨てているため、総額とは一致しません。



市民一人当たりの歳出予算

349,484円

《内 訳》

民生費	102,619円
土木費	51,047円
公債費	47,832円
教育費	40,363円
総務費	35,134円
衛生費	31,135円
その他*	41,354円

*その他とは農林水産業費、消防費、商工費など

※平成24年2月末人口47,098人で算出しています。

※平成24年に実施される主な事業の予算額については、5・7・9ページに掲載しています。



- 民生費
- 子どもや高齢者などを対象とした福祉事業に使われるお金
- 土木費
- 道路、橋、公園などの整備や維持に使われるお金
- 公債費
- 借り入れたお金の返済に使われるお金
- 教育費
- 公民館や小中学校、文化活動などに使われるお金
- 総務費
- 市報や庁舎管理など、市の一般的な事務に使われるお金
- 衛生費
- 乳幼児の健診事業やごみの処理などに使われるお金
- 農林水産業費
- 農林業の振興などに使われるお金
- 消防費
- 消防活動に使われるお金
- 商工費
- 商工業の発展、観光振興などに使われるお金